

標準様式例7-2 (コンサルタント)

(第1回) 契約変更の内容

変更契約年月日	令和7年9月29日
契約業者	株式会社東京建設コンサルタント 東京本社
契約業者の住所	東京都豊島区北大塚一丁目15番6号
業務の名称	R6中川・綾瀬川治水対策検討業務
業務場所	中川・綾瀬川流域
業務区分	土木関係建設コンサルタント業務
業務概要	計画準備 1式 基礎データの整理とりまとめ 1式 洪水の水理解析 1式 特定都市河川浸水被害対策法の適用に係る検討 1式 河川整備計画に関する検討 1式 既存施設における被害軽減額算出 1式 葛飾区中川かわまちづくりに係る検討 1式 古綾瀬川水門の操作による感度分析 1式 計画改定による中川・綾瀬川洪水浸水想定区域への影響検討 1式 中川上流域における排水対策による影響検討 1式 関係会議等の資料作成 1式 報告書作成 1式
履行期間(自)	令和7年3月26日
履行期間(至)	令和8年3月31日
変更前の契約金額	52,316,000 円(税込み)
変更金額	+35,244,000 円(税込み)
変更後の契約金額	87,560,000 円(税込み)
変更理由	<ul style="list-style-type: none">・観測精度向上のため水位モニタリング及び保守点検を増工した。・追加検討が必要となったため、河川整備計画における必要施設の概略検討を増工した。・情報収集が困難となったため、内外水一体型リスクマップの検討を減工した。・施設効果広報のため、既存施設における被害軽減額の算出を増工した。・水位等への影響検討を行う必要が生じたため、葛飾区かわまちづくりに係る検討を増工した。・中川への影響検討を行う必要が生じたため、古綾瀬川水門の操作による感度分析を増工した。・影響検討を行う必要が生じたため、計画改定による中川・綾瀬川洪水浸水想定区域の影響検討を増工した。・中川の河道水位等への影響を確認する必要が生じたため、中川上流域における排水対策による影響検討を増工した。・追加検討が生じたため工期を延長した。